

BUNBUN Funabashi.

ぶ ん ぶ ん

ふ な ば し

第 26 号

年 6 回 発行

無料

2023年5月31日発行
発行 船橋市文化振興推進協議会
TEL 047-436-2894

2023
6月～
7月

赤ちゃんから大人まで楽しめるコンサートで

色々な音を聞いてみよう！
どんな音と出会えるかな？



市教育委員会と文化施設のイベント情報を

ひとつにまとめたWEB版フリーペーパー！

市民文化ホール/きららホール/郷土資料館/飛ノ台史跡公園博物館
市民ギャラリー・茶華道センター/アンデルセン公園子ども美術館 ほか

WEB 版



R70
古紙パルプ配合率70%再生紙を使用

6つの施設が毎号交替でイチオン情報をお届けします。第26号（6,7月号）の担当は市民文化創造館です。詳しくは4ページへ！GO！

各施設からのお知らせ

令和5年5月8日から新型コロナウイルス感染症が第5類感染症へ以降しました。
各施設・イベントの方針に従い、引き続き感染対策にご協力ください。



市民文化ホール

<休館日>
祝日を除く毎週月曜日

<https://www.city.funabashi.lg.jp/shisetsu/bunka/0001/0001/0001/p011077.html>

カニサレス特別公演～フラメンコギターの夜～

- 【日時】7月18日(火) 18:00 開演 (17:15 開場)
【出演】カニサレス(ギター、作曲)、フアン・カルロス・ゴメス(セカンド・ギター)
【ゲスト】佐藤浩希(フラメンコ舞踊)
【料金】S席一般 5,000円、S席友の会会員 4,500円、S席ペアチケット 9,200円
A席一般 4,500円、A席友の会会員 4,000円、A席高校生以下 1,000円
A席ペアチケット 8,200円 ※未就学児入場不可



TEL 047-434-5555

村治佳織 & 本庄篤子 & リマト室内合奏団によるスペイン・イタリア音楽への旅路 ～地中海音楽紀行～

- 【日時】7月29日(土) 14:00 開演 (13:30 開場)
【出演】本庄篤子(ヴァイオリン・コンサートマスター)、リマト室内合奏団【ゲスト】村治佳織(クラシックギター)
【料金】一般 3,500円、友の会会員 3,100円、ペアチケット 6,400円、高校生以下 1,000円 ※未就学児入場不可



ふなばし三番瀬 環境学習館

TEL 047-435-7711

<https://www.sambanze.jp/>

<休館日>
6月5日(月)、6月19日(月)、
7月3日(月)、7月18日(火)

ちびっこ集まれ！かんたんアート「おなまえプレートを作ろう」

- 【日時】6月4日(日) 受付時間 10:00-12:00、13:00-15:00【料金】300円/個
【対象】どなたでも(小学校4年生以下保護者同伴)【申込】当日受付。なくなり次第終了
【内容】文字や絵をかいたり、シールを貼ったりして、生きもののかたちをした木材のプレートをかざりつけよ

三番瀬探検隊「海浜公園の虫を探そう」

- 【日時】6月18日(日) 10:00-12:00【料金】利用料(※)+100円/人
【定員】10組【対象】どなたでも(小学校4年生以下保護者同伴)
【会場】ふなばし三番瀬海浜公園
【申込】抽選。同館HPにて受付。6月11日(日) 17:00 締切



ちびっこ集まれ！探検隊「干潟の生きものを探そう」

- 【日時】7月1日(土) 10:00-12:00【料金】利用料(※)のみ【対象】未就学児とその保護者
【定員】10組【会場】三番瀬干潟【申込】抽選。同館HPにて受付。6月24日(土) 17:00 締切
【内容】干潟にくらしているカニや貝などを探してみよう！どんな生きものが見つかるかな？

三番瀬探検隊「干潟の生きものを探そう」

- 【日時】7月2日(日) 10:00-12:00【料金】利用料(※)のみ【対象】どなたでも(小学校4年生以下保護者同伴)
【定員】10組【会場】三番瀬干潟【申込】抽選。同館HPにて受付。6月25日(日) 17:00 締切
【内容】干潟にくらす生きものたちを探しに行こう。スコップ片手に帽子をかぶって、さあ出発だ！

※環境学習館有料スペース利用料：一般 400円 / 高校生 200円 / 小中学生 100円 / 船橋市内小中学生・未就学児 無料



きららホール

TEL 047-423-7261

<休館日>
毎月最終月曜日

<https://www.city.funabashi.lg.jp/shisetsu/bunka/0001/0002/0001/p011078.html>

ハッチポッチクインテット ファミリーコンサート

- 【日時】6月17日(土) 11:00 開演 (10:30 開場)
【出演】ハッチポッチクインテット(マリンバ・パーカッション)
【料金】一般 1,000円、中学生以下 500円 ※3歳未満満月上鑑賞の場合は無料

ジャミン・ゼブ コンサート 2023 in Funabashi

- 【日時】7月15日(土) 14:30 開演 (13:45 開場)
【出演】jammin' Zeb(歌)、成田祐一(ピアノ)、佐藤きりん(ベース)、竹内大貴(ドラム)
【料金】一般 5,500円、友の会会員 5,000円、ペアチケット 10,400円、高校生以下 1,000円
※未就学児入場不可

<無料公演>

ちよっとよりみちライブ vol.217 Duo A&K ピアノ連弾コンサート～華麗なる4手の技～

- 【日時】6月15日(木) 18:30 開演 (18:00 開場)
【出演】Duo A&K：生田敦子(ピアノ)・生田恵子(ピアノ)
【料金】無料【定員】先着 250名(申込不要)

ちよっとよりみちライブ vol.218 Jabuticaba(ジャボチカバ)+1～躍動するジャズライブ～

- 【日時】7月20日(木) 18:30 開演 (18:00 開場)
【出演】Jabuticaba：永武幹子(ピアノ)・加納奈実(アルトサクソフ・ソプラノサクソフ)、工藤精(ベース)
【料金】無料【定員】先着 250名(申込不要)



飛ノ台史跡公園博物館

<休館日>
祝日を除く毎週月曜日
7/18(火)

<https://www.city.funabashi.lg.jp/shisetsu/bunka/0001/0006/0001/p036786.html>

TEL 047-495-1325

第22回 縄文コンテンポラリー展 in ふなばし かえる ～原始の創造とアートの想像～

- 【会期】7月16日(日)～8月27日(日)
【会場】飛ノ台史跡公園博物館
【料金】一般 110円
小学生～高校生 50円(市内在住の中学生以下無料)
【内容】「遺物」から想像する様々なインスピレーションをテーマとして、作品の展示、ワークショップ、パフォーマンスをするイベントとなっております。





ふなばしアンデルセン公園 子ども美術館

TEL 047-457-6661

<https://www.park-funabashi.or.jp/and/kodomo/>

<休館日>
祝日、7/24、31を除く
毎週月曜日

企画展「命まじわる絵」村山大明

【会期】開催中～8月15日(火)【会場】子ども美術館 展示室1・2
【内容】「自然」と「調和・交わり」をテーマに、モノクロのペンで細やかに描き込まれた巨大細密画。立体と平面を組み合わせたインスタレーションは、みんなを大自然の中へ誘います。



企画展ワークショップ「ペン画のキノコをつくろう！」

【日時】7月22日(土)、23日(日)①11:00～12:30 ②13:30～15:00
【会場】子ども美術館 談話室【講師】村山大明【対象】小学生以上
【定員】各回10人【費用】500円【申込】電話(047-457-6661)で先着受付
【内容】樹脂で作られた白いキノコにペンで描写し、参加者オリジナルのペン画風立体作品「3-Draw series」をつくろう。キノコごとの特徴や質感の描き分けなど技法の話の聞きながら、絵本から飛び出してきたような、自分だけのキノコを描きます。

ワークショップ「サマーアトリエ」

【日時】①8月5日(土)②8月19日(土)10:30～、14:00～【会場】子ども美術館 談話室
【講師】①関口恵美②津田のぼる【対象】幼児から中学生まで※小学3年生以下は保護者同伴
【定員】各回15人【費用】500円
【申込】①7月1日(土)②7月8日(土)午前9時から電話(047-457-6661)で先着受付
【内容】①「カラフルこっばワールド！」土台の楠の材に、絵具で染めた「こっば」をボンドでつけて、生き物や乗り物など、自由に作っていきます。②「夢のあき缶ロボットどうぶつ園」アルミ缶をじっと見てみると、色んな生き物が見えてきます。あき缶を使って動物ロボットを作ります。



市民ギャラリー

開催時間等は
お問い合わせください。

<https://www.f.bunspo.or.jp/gallery/> TEL 047-420-2111

6月の日程

| 日程 | 内容 |
|-----------------|------------------------------------|
| 6/5(月)～6/11(日) | 第30回あおの会油彩展 ゆんわりイラスト教室発表会 |
| 6/6(火)～6/11(日) | 第26回遊墨民展(水墨画) 集団船橋写真会展 |
| 6/12(月)～6/18(日) | 第8回「ペン彩で描く風景スケッチ画」展 |
| 6/13(火)～6/18(日) | 第21回フォト2000写真展 |
| 6/15(木)～6/16(金) | 児童図書・優良図書展示会 |
| 6/20(火)～6/25(日) | 千舟会作陶展 第29回四季彩会展(水彩画) 三舟会工芸展 |
| 6/22(木)～6/25(日) | 千葉美アートカルチャースクール展覧会 六月の色 |
| 6/24(土)～6/25(日) | ジョイフル恵利 新作振袖発表会 |

| | |
|----------------|-------------|
| 6/26(月)～7/2(日) | くどうさとし水彩教室展 |
| 6/27(火)～7/2(日) | 樽本昭博個展(絵画) |
| 6/28(水)～7/2(日) | 建築士の仕事展 |
| 6/29(木)～7/2(日) | 青い鳥造形教室展 |

7月の日程

| 日程 | 内容 |
|-----------------|---------------------------|
| 7/3(月)～7/9(日) | 船橋デッサン会展 |
| 7/4(火)～7/9(日) | 第40回船橋市写真連盟会員展 |
| 7/10(月)～7/16(日) | 日本風景写真協会千葉支部 20周年記念写真展 |
| 7/18(火)～7/23(日) | 展覧会をやってみよう実技講座成果展覧会 |
| 7/22(土)～7/23(日) | ジョイフル恵利 新作振袖発表会 |
| 7/24(月)～7/30(日) | 写英会写真展 |



郷土資料館

<休館日>
7/17を除く月曜日、7/18(火)

TEL 047-465-9680

<https://www.city.funabashi.lg.jp/shisetsu/bunka/0001/0005/0001/p011081.html>

令和5年度船橋市郷土資料館企画展「私たちのまなびや」

【会期】7月15日(土)～9月10日(日)
【会場】郷土資料館3階第2展示室
【内容】市内の学校には、150年あまりの長い歴史がある一方で、GIGAスクール構想や学校の新設と統廃合のように、変化も見られます。市内における学校の歩みを、学校を取り巻く人・モノ・地域社会のありように注目して調べた成果を展示します。



船橋市スポーツ健康都市宣言40周年記念事業「早慶戦の大乱闘 リンゴ事件から90年」展

【会期】7月22日(土)～8月21日(月) 午前9時～午後9時
【会場】船橋市総合体育館(船橋アリーナ)内吉澤野球博物館資料展示室
【内容】吉澤野球博物館は、東京六大学野球を中心に資料を収集していました。今回はその資料を基に、早慶戦の大乱闘事件「リンゴ事件」など、早慶戦の熱気をご紹介します。



西図書館

<休館日>
6月8日(木)、6月26日(月)、7月31日(月)

TEL 047-431-4385 <https://www.lib.city.funabashi.lg.jp/>

西図書館・郷土資料館共催展示「ちょっとむかしのくらし展」

【会期】開催中～7月9日(日)【会場】西図書館2階ギャラリー【料金】無料
【内容】黒電話や炭火アイロンなど、懐かしい道具を展示します。
ちょっとむかしのくらしをぜひお楽しみください。



ギャラリー展示関連講座「さわってみよう！むかしの道具」

【日時】6月17日(土)14:00～15:00【会場】西図書館3階多目的室
【料金】無料【定員】先着20名(事前申込)【講師】廣江咲奈(郷土資料館学芸員)
【内容】身近な道具の移り変わりやむかしの道具について、当時の生活環境をまじえ、わかりやすく解説。
また実際にむかしの道具に触り細部まで観察するワークショップも行ないます。



文化課

<https://www.city.funabashi.lg.jp/gakushu/004/p110463.html>
TEL 047-436-2894

Infomation

文化課では、市内及び近郊の音楽家に演奏の機会を提供するとともに、昼のひととき、皆様が生音楽に触れることで、心豊かな時間を過ごしてもらうことを目的に8月を除く毎月第3水曜日(祝日の場合はその前後の州)に、「ロビーコンサート」を開催しています。

第326回 ロビーコンサート ピアノ演奏

【会期】6月21日(水)12:20～12:50
【会場】船橋市役所1階ロビー【料金】無料

第327回 ロビーコンサート ヴァイオリン・ピアノ演奏

【会期】7月19日(水)12:20～12:50【会場】【料金】同上



Pick up!!

Interview

きららホールで6月17日(土)に開催される
ハッチポッチクインテットファミリーコンサート
にご出演される齋藤綾乃さんと野口彩乃
さんにお話をうかがいました。



—「ハッチポッチクインテット」というグループの結成の経緯を教えてください。

野口:2012年に私が地元での演奏の機会をいただいた際、同じ桐朋学園大学の仲間に声をかけたことがきっかけです。その後もメンバーを交代しながら活動を続け、昨年10周年を迎えました。お世話になったたくさんの方々、そして共に演奏してきたメンバーには感謝の気持ちでいっぱいです。

—「ハッチポッチクインテット」としては、普段どのような活動をされていますか。

齋藤:千葉県内の幼稚園や小学校～高校、特別支援学校に伺って訪問演奏をしたり、県内の各ホールにて子どもから大人まで楽しめるファミリーコンサートを開催しています。最近は県外からのご依頼もあり、活動範囲が広がってきています。ありがたいです!

—今回のコンサートのおすすめのポイントを教えてください。

齋藤:クラシックの名曲から、皆さんが知っているポップスの曲まで、幅広いジャンルの曲を予定しています。打楽器は沢山の種類があるので、星野源さんの「ドラえもん」に合わせて打楽器を紹介したり、「ギロ」という楽器だけのアンサンブルで会場をギロギロ音の渦に巻き込んだりします(笑)。音楽の授業で一度は聴いたことのあるリムスキー＝コルサコフ作曲「熊蜂の飛行」をマリimba(木琴の仲間)という楽器で疾走感溢れる演奏を魅せたり、ディズニーの名作「ライオンキング」からアフリカの太鼓ジャンベが大活躍する「サークル・オブ・ライフ」で会場を練り歩いたりします。目の前まで太鼓がやって来るかもしれませんよ♪
音楽劇「理想の休日」では、小学生の主人公タクヤくんが、朝から夜まで楽しいことづくしなスペシャルな日を、寸劇と数々の名曲を交えてお届けします。また、参加型コーナーではボディパーカッションやダンスをして、みなさんも音楽を体験しながらお楽しみいただけます!

—お子さんが音楽を楽しむために、保護者ができる工夫は?

齋藤:ぜひ、ご自分が積極的に楽しむ姿をお子さんに見せてあげてください!参加型プログラムもありますので、みんなで立ち上がってボディパーカッションなどをする際は、恥ずかしがらず、失敗しても大丈夫ですので、一生懸命楽しんでください。その様子を見て、お子さんもきっと、心から音楽を楽しめるはずですよ!

—最後に、このコンサートを見てみたいと思っている方々へ向けてメッセージを。

齋藤:日常のちょっとした嬉しいひととき、例えば心温まる時間、心が癒される時間、心が元気になる時間。そんな時間をご提供したいと思っています。ハッチポッチクインテットってどんなグループ?と思った方は、まずはQRコードよりぜひ演奏をご覧ください。きららホールは船橋駅直結でアクセスがとても良いので、ぜひお越しただけましたら嬉しいです♪

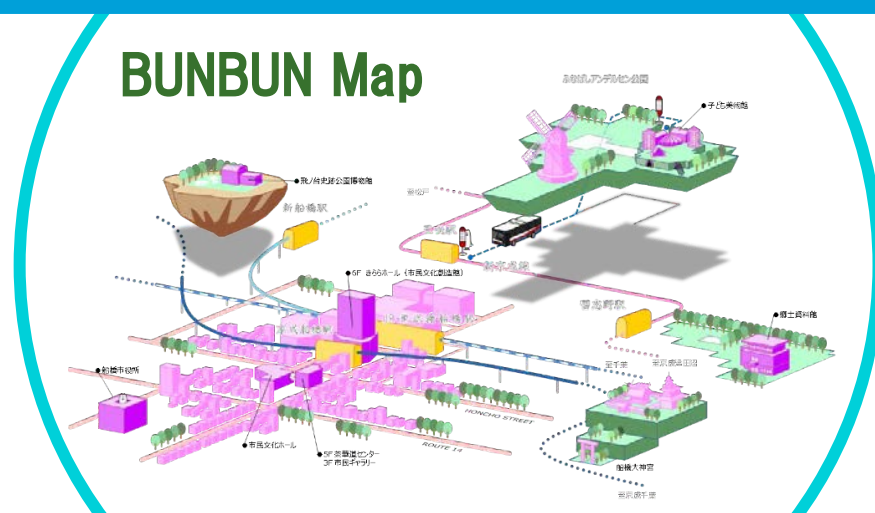
こちらのホームページもぜひご覧ください!

ハッチポッチクインテット ファミリーコンサートHP(きららホール)

<https://www.city.funabashi.lg.jp/shisetsu/bunka/0001/0002/0003/p113415.html>

ハッチポッチクインテットHP

<https://www.hotchpotchquintet.com/>



「BUNBUN」ってどんな意味?

ブンブンと飛び回って蜜を集めるミツバチの様に、船橋の文化施設を巡り“楽しい”を身近に感じてもらうという思いを込めて名付けました。